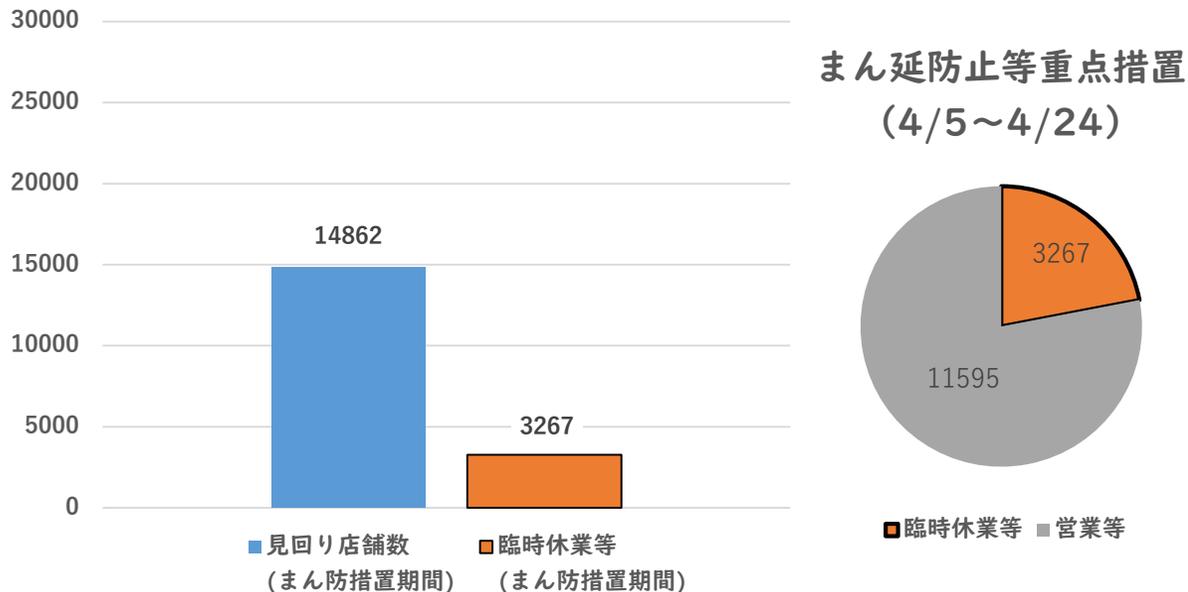


感染防止対策の徹底及び措置の要請遵守のため個別店舗訪問を実施した「昼の見回り調査」において、まん延防止等重点措置期間と現在の緊急事態措置期間の**大阪市内の店舗における臨時休業等の状況を比較**

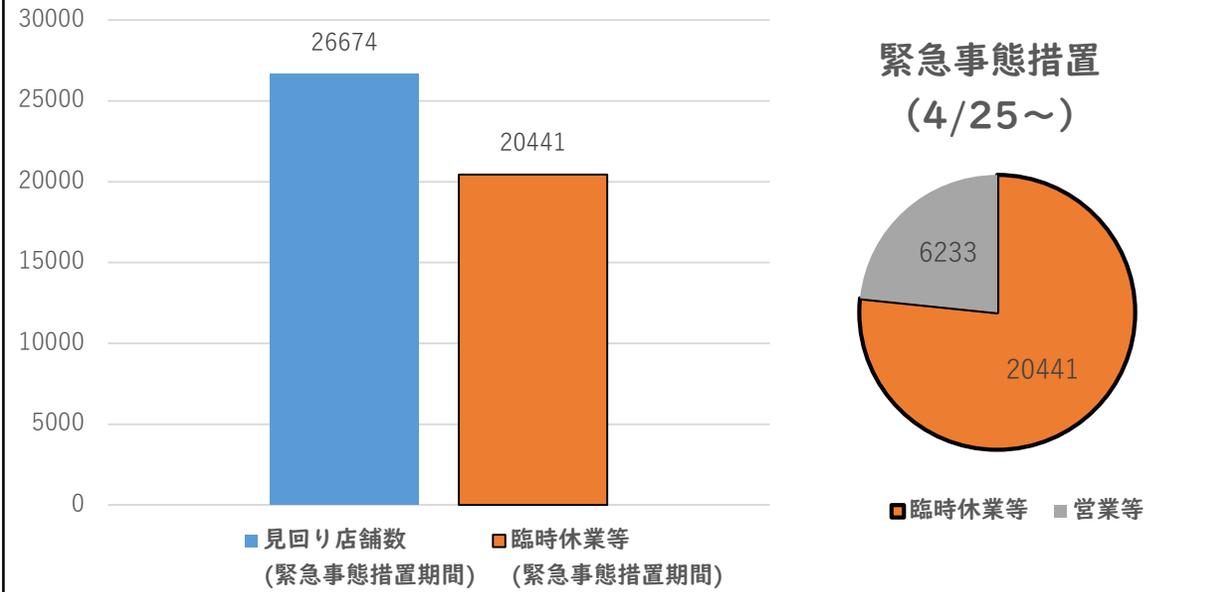
## まん延防止等重点措置期間

- 期間：4月5日～4月24日
- 店舗販売・店舗無し等を除く見回り店舗数：14,862店
- 臨時休業等による不在：3,267店 ⇒ 臨時休業率22.0%



## 緊急事態措置期間

- 期間：4月25日～5月11日
- 店舗販売・店舗無し等を除く見回り店舗数：26,674店
- 臨時休業等による不在：20,441店 ⇒ 臨時休業率76.6%



緊急事態措置期間は、酒類提供を行う場合は施設の休止を要請したことにより、**見回り店舗の約3/4以上の店舗で、臨時休業等を確認**。まん延防止等重点措置期間と比較し、**臨時休業等の割合が急増**。